



カフェを開くかたわら 少数生産のかばんづくり

細川 すすむ 晋さん(59歳)但東町唐川



但東町相田でカフェを営みながら、経験を生かしオーダーメイドで少数生産のかばんを手掛けているのが細川晋さんです。細川さんはかばん製造会社で企画営業に従事し、デザイナーとやりとりして製品を作り上げていました。トヨオカ・カバン・アルチザン・スクールの講師を務めたこともあります。

かばん作りは豊岡病院ドクターヘリのスタッフが、丈夫で、物がたくさん入り、両手を使えるバッグを探していた事がきっかけでした。少数生

産は大きなメーカーでは採算が合わず、なかなか良いバッグが見つからない中で、スタッフが細川さんの噂を聞いてカフェを訪ねました。今では滋賀や岡山などのドクターヘリにもバッグを提供しています。他にも消防用バッグ、古墳型バッグなども手掛ける細川さんに今後を尋ねると「お金もちろん大事だが、社会や人の役に立つ部分を大事にしたい。医療救急バッグを軸足にして、面白いことができないか探したい」と語ってくれました。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲じゃがいも掘り体験

三原高原じゃがいも掘り体験 地域のにぎわいと生業づくり

7月28日、三原会館(竹野町三原)で、じゃがいも掘り体験が行われ、約40人の参加者が芋ほりや流しそうめんを楽しみました。この日収穫したアンデスレッドは珍しい真っ赤なじゃがいもで、ホクホクした甘味が特徴です。竹野町内以外からも参加者が集まり、芋ほり体験を楽しみました。芋ほりの後は竹で食器を手作りし、流しそうめんできり上がります。区長の茨木光男さんをはじめとした区民の皆さんは「利益より、あれもこれもとてなしの気持ちになってしまっ、持ち出しばかりだ」と笑いながら、稲刈り体験や、伝統的な暮らしをテーマにしたものなど、次の企画のアイデアを語ってくれました。

アップMTBパークin神鍋がグランドオープン 関西初リフト付マウンテンバイクコース!

7月13日、アップかなべスキー場で「アップMTBパークin神鍋」がグランドオープンしました。これはマウンテンバイクを使ったアウトドアスポーツを楽しめる施設で、標高469mの山頂近くまでリフトに乗って移動し、マウンテンバイクで急斜面を一気に駆け下ります。

コースはプロのマウンテンバイクライダーである阿藤寛さんによる監修を受け、芝で覆われ子どもでも楽しめる初級コースや、勾配の先が見えない上級コースなどがあります。自転車やヘルメットなど全てレンタルできます。この日は子どもも含めたライダーたちが何度も繰り返し斜面を駆け下り、高原の風景と爽快感を楽しんでいました。



▲阿藤 寛さん(中央)とご当地キャラたち